## 問診票

「主治医意見書」を作成するため、ご協力をお願いします。

患者	氏名:					_ 明·	大·昭	年	月	日生(	总	克)
ᄱᆥᅌ	以外に受診し		++ <i>,</i>									
	はい	□ v	いえ									
はい	の場合どの	)科です	か。(該	当する科全	てにレを	つけて	ください)					
	内科(循環	器科、精	尿病科	、呼吸器科	、消化器科	などを	含む).					
	精神科	□ 9	科	□ 畫	<b>Ě形外科</b>		脳神経外	科	皮膚科			
	泌尿器科	□ ½	帚人科		艮科		耳鼻咽喉	科 🗆	リハビリ	テーション科		
	歯科	□ ₹	の他									
								90				
1. 掮	病気や障害に	こついて	お尋ね	します。								
(1	)心身が不自	自由にな	ったの	はいつ頃か	らですか。症	有名を記	記入して下	さい。				
	(1)							和 •	平成	年	月	頃
								和·	平成	年	月	頃
											月	頃
			38638									
(2	)この 6 ヶ月	間で入	院したり	、病状に変	化はありまり	したか。	•0					
	□ 病状は	安定		病状は不	安定	不明	1					
	不安定 と答			7				ですか)				
	122 -		月頃	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(0 - )(10	3, _		- , ,				
		100	,,,,,									
	***************************************		·····	***************************************			***************************************					
	***************************************	************	***************************************	***************************************		••••••					•••••••	
2 -	こ14日間以	内に以	下の医	春を受けてし	いますか。(	当ては	まるものに	- レをつ	つけて下さ	.1)		
	□ 点滴の管			中心静脈第			透析			,, (人口肛門) (	の伽	置
	□ 酸素療法			人工呼吸器			気管切開。 気管切開。		,,,,,	1. S 112-1 3/6	ے ر	
	□ 酸素源層□ 疼痛の看			経管栄養	н.		モニター測					
F	」 疼痛の看 ] 床ずれの			社長不養 カテーテル	(睡睐たど)		L— > 'A	175				
L	_ M910	人人。但		777 - 770	(かかいなこ)	-0)						

(1a)日常生活の程度は次のどれに当たりますか。(当てはまるものに レをつけて下さい) 特に問題はない。 □ J1 交通機関(バス、電車)を利用して、かなり遠くまで外出できる。 ※公共交通機関を利用して,積極的にかなり遠くまで外出する場合が該当。 ☐ J2 隣近所なら、一人で買物や老人会の参加などで外出する。 ※隣近所への買物や老人会等への参加など、町内の距離程度の範囲で外出する場合が該当。 □ A1 日中はベッドからはなれて生活しており、誰かの介助があれば外出できる。 ※寝たり起きたりしているものの、食事、排泄、着替えはもとより、その他の日中時間もベッドから離 れている時間が長い。介護者がいれば、その介助を受けて、比較的多く外出する場合が該当。 □ A2 あまり外出しないで、日中は寝たり起きたりの生活をしている。 ※日中時間帯、寝たり起きたりの状態にあるものの、ベッドから離れている時間の方が長いが、介護者 がいても、まれにしか外出しない場合が該当。 □ B1 ベッドに腰掛けたり座ることができるが、屋内での日常生活には介助が必要。 車椅子などに一人で移動できる。 ※介助なしに車椅子に移乗し、食事も排泄もベッドから離れて行う場合が該当。 □ B2 ベッドに腰掛けたり座ることができるが、屋内での日常生活には介助が必要。 車椅子などに一人で移動できない。 ※介助のもと車椅子に移乗。食事、排泄も介護者の援助を必要。 □ C1 一日中ベッドで過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 自力で寝返りをうつことができる。 ※ベッドの上で常時臥床しているが、自力で寝返りをうち、体位を変えることができます。 □ C2 一日中ベッドで過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 自力で寝返りをうつことができない。 ※自力で寝返りをうつこともなく、ベッド上で常時臥床している場合が相当。 (1b)認知症についてお尋ねします。(当てはまるものに レをつけて下さい) 認知症はない。 物忘れなど軽い認知症はあるが、日常生活にはほぼ自立している。 □ IIa 道に迷う、買物や金銭の管理ができない、などの症状があるが、誰かが注意していれば自立で きる。 □ IIb 服薬管理ができない、電話や訪問者との対応ができないなど、一人で留守番ができない。 □ Ⅲa 着替え、食事、排便、排尿などが上手にできない、徘徊などの症状により、日常生活に困難を 来し、介護を必要とする。日中を中心として症状が出ている。 □ Ⅲb 着替え、食事、排便、排尿などが上手にできない、徘徊などの症状により、日常生活に困難を 来し、介護を必要とする。夜間を中心として症状が出ている。 □ IV 上記の多彩な症状により、常に目を離すことができない。常時介護が必要とする。 せん妄、妄想、興奮など著しい精神症状や問題行動があり、専門医の治療を必要とする。  $\square$  M

3. 心身の現在の状態についてお尋ねします。

a. 物忘れがありますか(同じ事を繰り返して言う等) 👚 はい 🔲 いいえ								
b. 日常の意志決定を行うための認知能力(自分で判断できるか)はどの程度ですか。								
□ 自立(毎日する事を自分で判断して、計画できる)								
□ いくらか困難(新しい課題や状況に直面した時のみ判断に多少の困難がある)								
□ 見守りが必要(毎日の日程を一人でこなすのが困難)								
□ 判断できない								
c. 自分の意志や考えが他の人に伝えられますか。								
□ 伝えられる								
□ いくらか困難(考えをまとめたり、適当な言葉を選ぶのに時間がかかる)								
□ 具体的要求に限られる(飲食、睡眠、トイレなどの意志を伝える程度)								
□ 伝えられない(ジェスチャーやサインなどで、家族のみが解る程度)								
(3)認知症の周辺症状(問題行動の有無についてお尋ねします)								
次のような症状がありますか。該当するものに レ をつけて下さい。								
□ 幻視·幻聴(人や物がいないのに見えたり、聴えたりする)								
□ 妄想(お金を盗られたと言ったりする) □ 昼夜逆転 □ 暴言 □ 暴行								
□ 介護への抵抗(介護者の助言や介護に抵抗し、介護に支障がある状態。単に助言に従わない場合								
は含まない) □ 徘徊 □ 火の不始末(タバコやガスコンロが管理できな)								
□ 不潔行為(排泄物をもてあそんだり、まき散らす場合などをいう)								
□ 暴食行動(食べ物でないものを口に入れたりする) □ 性的問題行動								
□ その他								
(4)精神・神経症状についてお尋ねします。								
□ 精神科、神経内科など受診したことがある								
□ 言葉が出なかったり、物の名前を言えなかったりすることがある(失語症)								
□ ロレツが回らなくて聴き取りにくい(構音障害)								
□ おかしなことを口走ったり、物をつまむ様な行動をすることがありますか(せん妄状態)								
□ 一日中ウトウトしている(傾眠傾向)								
□ 自分の家やトイレの場所、季節などが分からなくなることがある(失見当識)								
□ 下着など一人で順番を間違えないで着替えることができない(着衣失行)								
(5)身体の状態についてお尋ねします。(過去6ヶ月間の体重の変化 □増加 □維持 □減少)								
172.00								
□ 四肢欠損はありますか								
(部位: )								
□ 左か右、どちらかに麻痺がありますか								
□ 左上肢(程度: □軽 □中 □重) □ 左上肢(程度: □軽 □中 □重)								
□ その他(部位:           程度: □軽 □中 □重)								

(2)認知症の中核症状(理解及び記憶について)。

	筋力の低下はあります	ナか							
	(部位 :				程原	蹇:[	]軽	口中	□重)
	動きの悪くなっている								
	(部位 :				程	隻: [	]軽	□中	□重)
	関節の痛みがあります	すか							
	(部位 :				程原	隻:[	]軽	口中	□重)
	不安定な動きや、手足	<b>星のふるえが</b>	ありますか						
	□ 無								
	□ 有(□右上肢	□左上肢	□右下肢	□左下	肢	□右ノ	绰才	□左大	幹 )
	床ずれはありますか								
	(部位 :				程原	复:[	]軽	口中	□重)
	皮膚疾患はありますが						-20		
	(部位 :	<del></del>			程原	₹ : [	]軽	口中	□重)
• 4L T 186 Ab 1		=							
4. 生活機能	ヒサービスに関する意見	己							
(1) 段動(	こついてお尋ねします。								
	とういて85 <del>91</del> 40より。 歩行			□ 介助:	があわげ	可能		アレンナン	,
	ナの使用								
	補助具・装具の使用								
<i></i>		_ ~,,,,		<u> </u>		,		.,,,,	,,,
(2)栄養同	面・食生活についてお	尋ねします。							
食事	行為	□ 自分で	食べられる	<b>5</b> 🗆	全面的に	介助し	ている	3	
現在	の栄養状態	□ 良好			不良				
【医師	F記入】栄養·食事上の	留意点(							)
(3)最近(3	ここ半年程度の間に)2	次のようなこと	こがありまし	たか。(該	当するもの	<b>のすべ</b>	てにし	ノ)	
	尿失禁 □ 転倒	別•骨折 □	] 移動能	力の低下		床ずれ	h		
	心肺機能の低下(むく					閉じこ	もり		意欲低下
		<b>養不良</b>			Tall the second of the co	1			脱水
	風邪や膀胱炎などの	<b>感染症</b>	」がん等に	こよる痛み	L 🗌	その作	也		
【医師	5記入】対処方針(								)
<b>(4)∧</b> ₩	ばっ生の利用に して	ナエ機能の	## 7b 美	の目等し	E AT STIZE	,			
	ービス等の利用による	1000 4000000				1			
U	期待できる	□期待で	さない	L	不明				
(5) 租左为の	のような医学的管理を受	シー・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション	<i>†</i> \						
	カよりな医子的音母です 訪問診療	こけています □ 訪問看			□訪問	自体科目	<b>②</b> 磨		
	加回砂 <del>源</del> 訪問薬剤管理指導			ション				謹	
	加克利官 <sup>理指導</sup> 訪問歯科衛生指導								
	が同国行用土指導 その他の医療系サービ		· 及以于1日5	<del></del>		1 / · · ·	,,	1 31	)
		COLUMN TO SERVICE STATE OF THE							,

(6)介護上問題がありますか。			
血圧の変動	□ 特になし	□ あり	
細かく刻むなどしないと食べられない	□ 特になし	□ あり	
うまく飲み込めない	□ 特になし	□ あり	
移動するのに介助が必	□ 特になし	□ あり	
運動するのに介助が必要	□ 特になし	□ あり	
その他(			)
(7)感染症はありますか(有の場合は具体的に証 無 口 有(	己入してください)	)	□ 不明
<ul><li>介護で困る点を自由にお書き</li></ul>			•
			The second secon